

(社) 京都府情報産業協会
地域情報化委員会 各位

地域情報化委員長 古川峰生 (文責)

第 3 回地域情報化委員会 議事録

開催日時 平成 1 4 年 1 0 月 8 日 (火) 1 5 時 ~ 1 7 時

開催場所 (社) 京都府情報産業協会 事務所 (京都コンピュータ学院駅前校 1 F)

出席者 (順不同、敬称略) 7 名 (欠席 8 名)

山本茂樹 (京信システムサービス) 土井達也 (日本コンピューターファシリティ)

駒井一正 (京都電子計算) 馬場喜芳 (バンテック)

小林 聡 (ケーケーシー情報システム) 古川峰生 (総合システムサービス)

小林峰夫 (宝ネットワークシステム)

* 当日、集計表の説明のために㈱キャリアネットワーク京都より 2 名参加。

報告及び議事

- 1) 京都 ONE 構想のご報告
- 2) 京都情報産業実態調査のご報告
- 3) 同上の集計表・クロス表・グラフ化の検討

議事・報告内容

- 1) 京都 ONE 構想のご報告
- ・下記のメンバーが「中小企業向け A S P 」のビジネスを先行検討する部隊として 1 0 月 3 日にミーティングを開催した。

京都商工会議所

京都市

- * スーパーテクノシティ推進室
- * 産業振興課 (当日は不参加)
- * 情報政策課 (京都 ONE 構想の推進元)
- * 中小企業支援センター

野村総合研究所

京都府情報産業協会・地域情報化委員会

- ・「共同利用型 A S P センター」の F / S (可能性研究) を 1 2 月目標に進めていくことに決める。
 - ・システム運営会社を官の補助金、第三セクターを望める状況でないので費用負担が少ない構造を考慮して進めていく事とする。
 - ・次回の検討会を 1 0 月 1 7 日とし、A S P のサービス内容を中心に議論する事に決める。
- 2) 京都情報産業実態調査のご報告
 - ・京都産業 2 1 の委託契約書を 7 月 1 日付けで正式に交わす。着手前払い金として事業費の 4 割 8 0 万円を 9 月 1 7 日に受領している。

- ・アンケートは４８８部送付し、回収努力の成果として１４４部と当初目標値に達していると判断している。
- ・本日は配布している単純集計をベースに議論し次回の開催（当初予定は１２月）に報告書原稿の叩き台提示のペースで進めていきたい考えている。

３）京都情報産業実態調査の集計表・クロス表・グラフ化の検討

- ・元々のアンケート用紙及び単純集計結果を参照し、グラフ化、クロス表の必要性等を議論する。
- ・議論の集約は添付資料（集計方法.xls）に反映しているので参照の事。
- ・その他議論の関心事はどの様に報告書を纏めるかにある。担当副委員長の小林氏と原稿出筆者と議論して戴き、１２月の叩き台拝見後に意見集約とする。

次回の地域情報化委員会

日時：１２月１８日（火） １５時～１７時

場所：（社）京都府情報産業協会 事務所 （京都コンピュータ学院駅前校１Ｆ

（注）当日の委員会終了後に忘年会をする事で決定。是非スケジュールにお加え下さい。

以上